

## 不適合情報

2016年12月26日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉補機冷却系放射線モニタの点検時、当該モニタの設定値を変更できないことを確認した。当該モニタを修理。	
2	2号機	高電導度廃液系濃縮装置(B)密度計第2出口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	3号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(14-11)スクラム入口弁のグランド部より水の滴下(約180cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該弁を点検・修理。	
4	5号機	原子炉複合建屋地下4階(管理区域)南西通路階段室において、古いタバコの吸いがら1本を確認した。当該タバコを回収。	